

事業番号	002
------	-----

**平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》**

事業の概要	事務事業名	八雲町交流事業						担当部	市民産業部							
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	生活交流課							
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	交流係							
	総合計画 分野別計画	主目的	1 市民生活		2 交流		3 姉妹都市・友好都市などとの交流を深める									
		副目的														
	予算区分	款	2		項	1		目	3		大	4		中	1	
	根拠法令・個別計画	八雲町営小牧荘の利用料助成に関する要綱														
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営				地域住民組織				一部又は全部委託						
				指定管理・外郭団体		名称:										
		<input type="radio"/> NPO・その他		名称:NPO法人中部フィルハーモニー												
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	年少者から高齢者まで幅広く、友好都市である八雲町を知ってもらい、八雲町との交流を促進する。															
内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中部フィルハーモニー交響楽団に八雲町でのコンサートや、八雲町児童生徒への音楽指導を委託し、職員は八雲町との連絡調整を行った(単年度事業)。</li> <li>・友好都市八雲町との交流を促進するため、八雲町にある「町営小牧荘」宿泊者に対して宿泊料の補助を実施した。(大人:1泊5,000円)。</li> <li>・職員は小牧市・八雲町交流市民の会の事務局を担当している。同会は会費制により運営し、市からの補助はない。</li> </ul>															
受益者負担	有	内容	小牧荘宿泊料自己負担額 大人1泊2日1,470円 小学生1泊2日1,170円													

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
	コスト	費用	直接経費		千円	1,411	3,963
正職員			従事者数	人	0.15	0.30	0.15
			人件費	千円	804	1,609	804
その他職員			従事者数	人	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0
費用合計			千円	2,215	5,572	3,598	
対前年比		%		251.5			
財源	一般財源		千円	2,215	5,572	3,598	
	国・県支出金		千円	0	0	0	
	その他財源		千円	0	0	0	

業	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23
		小牧荘宿泊料助成	件	目標		400	350
				実績	254	318	
	中部フィルハーモニー 八雲コンサート、音楽指導		回	目標	—	1	—
				実績	—	1	
	市内公共施設での小牧荘PR		箇所	目標	—	5	7
				実績	—	5	
績	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23
		小牧荘宿泊者(助成対象者)	人	目標	400	350	283
				実績	254	318	
	中部フィルハーモニー 八雲コンサート、音楽指導参加者		人	目標	—	800	—
				実績	—	773	

事業の自己評価(一次評価)	事業目的の達成状況	<p>一般的に、北海道への渡航が5月以降盛んに行われること、及び小牧荘の利用者に年配の方が多いことを踏まえ、4月にシルバー人材センター事務局(事務室、第1みどりの里、第2みどりの里)、老人福祉センター(小針の郷、野口の郷)へ、それぞれ小牧荘利用促進ポスターの掲示及びチラシの設置を依頼した。 また、市広報4月1日号において小牧荘のPRを実施した。 なお、助成対象者が目標達成には至らなかったものの、300人を上回ったのは、平成14年度以降初である。</p>				
	事業を廃止・休止したときの影響	<p>八雲町営小牧荘の利用者の大半は小牧市助成対象者であり、小牧市民が利用することを想定して設立された経緯からしても、助成廃止の是非については、小牧荘を運営する八雲町と協議をする必要がある。</p>				
	判定	B	市が実施(改善が必要)			
	判定理由	<p>チラシ配布やポスター掲示等を毎年実施することで、着実に小牧荘について市民に浸透してきたと思われる。 より多くの小牧市民が実際に八雲町を訪問、滞在し、八雲町の人々と触れ合うことこそが、実のある交流実現につながるので、小牧荘宿泊助成という手段は今後も維持されるべきである。</p>				
今後の事業の方向性(今後の取組み・改善計画等)	<p>今後も多くの人が八雲町を訪問し、また小牧荘を利用するように、市広報こまきへ八雲町に関する記事の連載を行うなど、小牧荘のみならず八雲町で実施されるイベントや物産等のPRに努める。 また、八雲町における今後の小牧荘の管理運営方針について、町と密に連携をとって確認しながら、必要に応じ今後の助成のあり方を検討していく。</p>					

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)		
	判定理由	一次評価のとおり			